

令和6年度 第2回秦野市コンプライアンス推進委員会結果概要

1 開催日時	令和6年9月20日(金) 午後4時00分から午後4時30分まで	
2 開催場所	秦野市役所本庁舎3A会議室	
3 出席者	委員	石原副市長〔委員長〕、高橋副市長〔副委員長〕、政策部長、総務部長、税務担当部長、くらし安心部長、文化スポーツ部長、福祉部長、こども健康部長、環境産業部長、はだの魅力づくり担当部長、都市部長、建設部長、会計管理者、上下水道局長、議会局長、監査事務局長、選挙管理委員会事務局長、教育部長、消防長（代理＝消防署長）
	事務局	文書法制課長、文書法制課課長代理、文書法制課担当、人事課長、人事課課長代理（人事管理担当）
4 議題	1 協議事項 議会の議決に付さずに行った動産の買入れについて 2 報告事項 救急搬送中の事故について 3 その他	
5 配付資料	次第、資料1、資料2	

6 会議概要

(1) 協議事項

議会の議決に付さずに行った動産の買入れについて

【説明】資料に基づき説明（教育部長）

契約事務の対応策について説明（総務部長）

- ・動産の解釈に差異が出ないように、主管課及び関係課による通知において注意喚起
- ・契約検査課合議時のチェック項目の整理
- ・新任監督者研修に契約事務を追加 等

【質疑、意見等】

- ・電子決裁において今回のような誤りに気付くことができるチェック機能を設けることはできないか。
→そのような機能を持たせている自治体はあるが、通常の執行起案を作成する時期に気付いた場合、既に議案の提出時期を逸していることから、その他の方法でできることを契約検査課と調整している。

- ・ 新任の監督者研修とあったが、マニュアルを見ながら事務ができるようにしてほしい。

→資料を提供できるようにしたい。

【協議】 本事案の取扱いについて

- ・ 本事案については、既に当委員会から各部課に対し注意喚起を行ったところだが、原因が「認識の欠如」と明らかとなっており、再発防止策も示され既に進められていることから、調査部会を設置しないこととし、実務上の具体的な留意事項等について、正副委員長に一任し、改めて全庁的な周知・啓発を図ることとしたい。

【協議結果】 承認

(2) 報告事項

救急搬送中の事故について

【説明】 資料に基づき説明（消防署長）

【質疑、意見等】

- ・ ストレッチャー脚部が伸び切らなかった要因は人的なものか、器具の故障か。

→器具に問題はなかった。脚部のロックの確認不足が原因である。

【委員長】

- ・ 本事案については、消防本部による再発防止策も的確に捉えられ、既に進められており、全庁的に対策を波及させる性格の事案ではないことから、調査部会を設置せず、消防本部には再発防止策について引き続き着実な履行を求めることとし、本報告をもって終結としたい。

(3) その他

研修の強化による基本的知識の向上と同時にシステム改良によるミスの防止について、委員長から注意喚起有り。